

受任者募集集中期間  
 2月22日～3月15日(遅くとも22日)  
 駅頭街頭、商店街前での宣伝、戸別訪問やロングラン宣伝で受任者募集をテンポアップします。ぜひご協力を!

# みんなで止めよう カジノ ニュース

発行元  
 カジノ誘致反対横浜連絡会  
 ☎080-9747-6721  
 Fax 045-345-9664  
<http://no-casino.yokohama/>

## 住民投票Q&A

### Q1/署名を集める目的は?

A1・カジノの収益によって支えられる総合型リゾート(IR)を横浜に誘致することに賛成か反対か、という民意を住民投票によって明らかにする条例を制定させることです。神奈川新聞世論調査によれば、住民投票を求める声は

- 「IRに反対」の人たちの 85.29%
  - 「IRに賛成」の人たちの 45.52%
  - 「どちらともいえない」と考える人たちの 60.55%
- 全体の72.48%を占めています。

### Q2/住民投票を実現するためには条例制定が必要なのですか?

A2・市長にその意思があれば条例がなくても実施要綱をつかって住民投票を実施することができます。また重要な事項については住民投票を実施する旨の包括的な住民投票条例をあらかじめ持っている自治体では、その都度この種の条例を制定する必要はありません。しかし横浜市には無く、林市長は「説明会さえやれば住民投票は必要がない」という考え方なので、なので、あらたにこの条例を制定し、市長に対し住民投票の実施を義務づける必要があります。条例を制定するか否かを決めるのは横浜市会です。

《続きは次号ニュースで》

# 2月23日(日)

JR桜木町駅前広場11時集合  
 11時30分パレード出発(⇒赤レンガ倉庫)

## #バイバイカジノ



私たちのくらに、子ども達の未来に、カジノはいりません! 観光客で賑わうみなどみらい地区をパレードします。集まってみんなで楽しく歩きましょう。

## 女性パレード@桜木町

IR産業展会場前で抗議行動



「IRカジノ設置運営事業  
 また、現年度予算では、

勝手に決めるな!  
 声さらに大きく

「横浜IR懸念事項対策研究会」の設置や、「シンポジウム(仮称)」開催などを計画し、これらを通じて市民の反対の声を抑え込む狙いが考えられます。

者選定委員会」の条例も提案されています。市民説明会での反対意見などは取り入れず、カジノ誘致を進める林市長の「独走」姿勢が明らかになっています。

先月二十九日、三十日に開催された「IR産業展」には横浜市副市長が出席し「横浜カジノは楽しいところですよ」と報告。誘致ありきの動きに対し、私たちは「勝手に決めるな」市民に是非を問え」の声をさらに広げていきましょう。

## 『誘致ありき予算』に待った! 世論で包囲を

横浜市は2020年度予算に、IR関連として4億円の予算を組みました。

共催/全国カジノ賭博場反対連絡協議会・カジノ誘致反対横浜連絡会

## カジノ反対全国シンポジウムin横浜

日時:2月23日(日)14時~16時30分

場所:かながわ県民センター2階ホール

\*国会報告・パネリスト/要請中

\*全国のカジノ NO!運動交流など

\*資料代500円(予定)

横浜駅西口徒歩5分

〒神奈川県鶴屋町

2-24-2

